

地域密着型金融の取組事例について

タイトル 農業生産法人へのアグリシードファンド提案

JA名 JAバンク佐賀（佐賀県）

1 動機 (経緯)	<p>JAバンク佐賀では、JAバンクを既にご利用いただいている農業者の方々に加え、これまでお付き合いの少なかった県内農業法人の皆様に対し、JAバンクがより一層お役に立ちたいとの思いから、JA・信連・農林中央金庫が連携して以下の取組みを実施しております。</p>
2 概要	<p>佐賀県内でご活躍いただいている農業者・農業法人の皆様に対し、JA・信連・農林中央金庫が連携しながら、訪問活動を実践しております。</p> <p>訪問先では、農業資金のPRに加え、アグリシードファンド（アグリビジネス投資育成㈱による資本供与スキーム）等の提案を実施し、農業法人の皆様の経営体力向上や事業承継に対するニーズにお応えすべく取組みを行っています。</p>
3 成果 (効果)	<p>アグリシードファンドにつきましては、今般県内第1号案件をアグリビジネス投資育成㈱に対し、紹介実現することができたところ（平成25年上期に投資実行済み）。</p> <p>また、JAとの関係が疎遠になっていた先に対して訪問することで、普段抱えておられるニーズをキャッチしたり、JAに対する期待等を幅広くうかがうことができました。農業資金のPR・アグリシードファンド等についても徐々に浸透することができていると感じております。</p>
4 今後の 予定（課題）	<p>アグリシードファンドについては、既に多くの農業法人の皆様からご興味を持っていただいております。引き続き、農業法人への訪問活動を継続し、JAバンクとの関係強化に繋がるよう努めてまいります。</p>